

石本藤雄展 布と陶 一冬一

会期：2012年12月12日（水）～12月29日（土）

会場：スパイラルガーデン（スパイラル 1F）

スパイラルは、2012年12月12日（水）～29日（土）まで、「石本藤雄展 布と陶 一冬一」を開催します。

フィンランドと日本を繋ぐ、 アーティスト・石本藤雄による待望の大規模個展

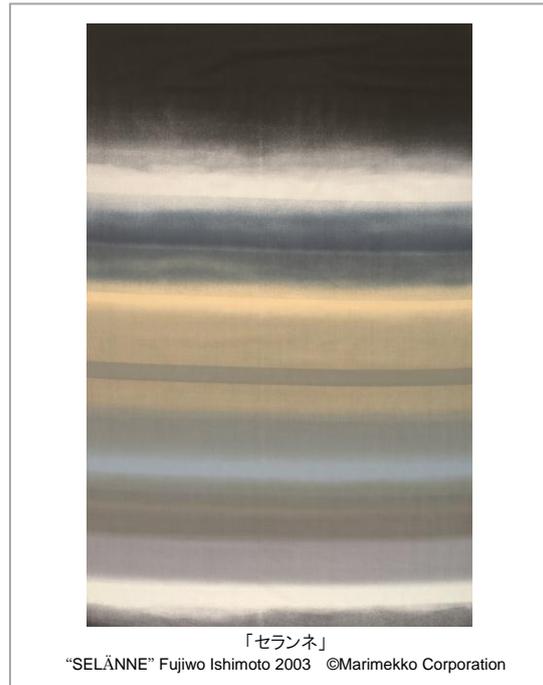
フィンランドのライフスタイルブランド「マリメッコ」のテキスタイルデザイナーとして世界的に知られる石本藤雄。フィンランドの広大な自然を題材にしながら、どこか日本的な感性を感じさせる石本の作風は、フィンランドのテキスタイルデザインの世界に新しい風を吹き込み、現在も世界中で愛されています。

一方で、1989年から現在に至るまで、フィンランドを代表する陶器メーカー「アラビア」のアート・デパートメント・ソサエティで、自身のライフワークとして想像上の草花や自然の風景をモチーフとした陶芸作品の制作を続けています。ファブリックと土、まったく性質が異なる素材を扱いながら、石本の作品には自然へのまなざしや鋭い色彩感覚など一貫した美意識が感じられます。

2010年11月にはフィンランドの芸術家に贈られてきた最高位の勲章、フィンランド獅子勲章プロ・フィンランディア・メダルを受勲、翌年8月には日本において旭日小綬章を受章するなど、アーティスト・石本藤雄への注目はますます高まっています。

ファブリックと陶芸で描き出す豊かな「冬」のかたち

国内で2回目の大規模個展となる本展では、石本の陶芸作品とファブリックによって、スパイラルガーデンにさまざまな表情を持つ豊かな「冬」の姿が立ち現れます。吹き抜けから自然光が降り注ぐ円形のスペース、アトリウムには、これまでのイメージとは大きく異なる黒い土を使用し、土の質感をそのままに焼き締めた花々や、黒や白の釉薬を用いて夜の蓮池やその水面に映る月をイメージ



「セラanne」
"SELÄNNE" Fujiwo Ishimoto 2003 ©Marimekko Corporation

した陶芸作品とともに、広大な水辺の光景を思わせる「セラanne」を中心としたマリメッコのファブリックを展示。凍てつく冬景色を想起させる極限まで色彩を押さえた空間がひろがります。アトリウムに隣接するギャラリーには、冷たい大地に息づく小さな命を象徴するように、色鮮やかな花のレリーフが並びます。また2階へと続く大階段（エスプラナード）には、マリメッコでの作品の中から、長く厳しい季節に人々の暮らしを暖かく彩ってきたファブリックやシャツ、ドレスやスカーフ、生地サンプルのアーカイヴなどを展示します。

フィンランドのアートとデザインが注目される昨今、70年代からヘルシンキで創作活動続ける一人の日本人作家の過去から現在を紐解く展覧会にぜひご期待ください。

掲載や取材に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

◆スパイラル／株式会社ワコールアートセンター 広報部 加藤美穂、瀧本恵理
TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7848 〒107-002 東京都港区南青山 5-6-23
E-mail press@spiral.co.jp WEB <http://www.spiral.co.jp/>

開催概要 「石本藤雄展 布と陶 一冬一」

会期:2012年12月12日(水)ー12月29日(土)11:00-20:00 会期中無休

会場:スパイラルガーデン(スパイラル1F) 入場無料

主催:株式会社ワコールアートセンター

企画制作:スパイラル

協力:Marimekko Corporation、株式会社スキヤンデックス

後援:フィンランド大使館、フィンランドセンター

会場構成:小林 恭+マナ(設計事務所イマ)

グラフィックデザイン:石岡良治(enamel.)

■関連企画■ 石本藤雄 × iittala × Spiral Café

展覧会開催に合わせ、展示空間と隣接するスパイラルカフェでは、石本藤雄デザインのファブリックをテーブルクロスに使用し、フィンランドをイメージした特別メニューをイッタラのテーブルウェアで提供します。

■NEWS■ 石本藤雄作品集出版

展覧会開催と同時期に日本語版としては初となる石本藤雄の作品集が出版されます。

会場内でもお買い求めいただけます。

『石本藤雄の布と陶』

販売元:パイ インターナショナル

定価:¥2,200+税

装丁:A5変形、192ページ、ソフトカバー

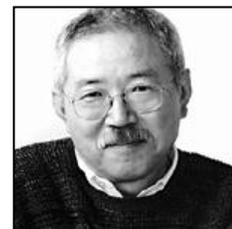
発売:2012年12月上旬

お問い合わせ先:ピエ・ブックス TEL: 03-5395-4820



プロフィール 石本藤雄 FUJIWO ISHIMOTO

1941年	愛媛県生まれ
1960-1964年	東京藝術大学美術学部工芸科グラフィックデザイン専攻
1964-1970年	市田株式会社にて広告デザイナー
1970-1974年	ヘルシンキのディッセンブレ社にてデザイナー
1974-2006年	マリメッコにてテキスタイルデザイナー
1989年-	アラビアにて陶芸作品制作、現在に至る
1991年	工芸工業賞受賞(フィンランド)
1994年	カイ・フランク賞受賞
2010年	フィンランド獅子勲章プロ・フィンランディア・メダル受勲
2011年	旭日小綬章受章



《主な個展》

2008年「On the Road」アモスアンダーソンアートミュージアム(ヘルシンキ)

2008年「Uniflora」デザインミュージアム(ヘルシンキ)

2010年「石本藤雄展一布と陶に咲く花」スパイラル(東京)、アルティアム(福岡)

2011年「Flower」アラビア・ミュージアムギャラリー(ヘルシンキ)

参考資料: 展示予定作品



“SELÄNNE” Fujiwo Ishimoto 2003 © Marimekko Corporation

“SELÄNNE”(セラanne) 2003年デザイン、2012年復刻
湖と森、森と空といった、遠くから自然をみつめたときに見える
水平的に重なる一連の景色を捉えたデザイン。
本展覧会のメインとして展開予定のテキストスタイル。



©原田智香子

夜の蓮池、または蓮池に映りこむ月のイメージのシリーズ作品。これら作品の「黒」
は土そのものの色だけではなく、黒い釉薬も使用されている。
平皿だが高台はなく、浅い円錐形。サイズ: 直径約 45cm。



©原田智香子

特定のタイトルを持たない空想の花をモチーフとしたレリーフ作品は、近年における
石本藤雄の代表的作品。サイズ: 長辺約 45cm。



©原田智香子

花をイメージした作品。黒い作品は、釉薬をかけず焼きしめたもの。白、黄な
ど釉薬をかけた作品は色によって表情が異なる。

サイズ: 直径約 40cm。